

主催：株式会社クレセント 共催：CGWORLD **VICON** 認定
モーションキャプチャ・スペシャリスト養成講座
 短期間で基礎から実践までをプロの講師が伝授！（全10回開講）

（第1講習）講習時間：2時間
18:30～20:30

- 第1回 7月10日（水）
- 第2回 7月17日（水）
- 第3回 7月24日（水）
- 第4回 7月31日（水）
- 第5回 8月7日（水）
- 第6回 8月21日（水）
- 第7回 8月28日（水）
- 第8回 9月4日（水）
- 第9回 9月11日（水）
- 第10回 9月18日（水）

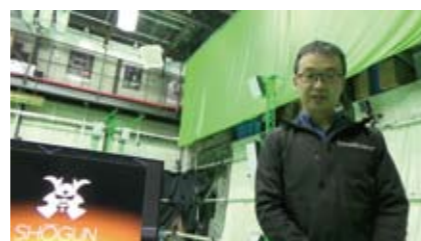
（第2講習）講習時間：2時間
18:30～20:30

- 第1回 10月2日（水）
- 第2回 10月9日（水）
- 第3回 10月16日（水）
- 第4回 10月23日（水）
- 第5回 10月30日（水）
- 第6回 11月6日（水）
- 第7回 11月13日（水）
- 第8回 11月20日（水）
- 第9回 11月27日（水）
- 第10回 12月4日（水）



全10回の講習終了後には、VICON社認定の修了証が授与されます！
 深刻な人材不足に悩むモーションキャプチャ業界でVICONスペシャリストは必ずや必要な人材とされることでしょう！

※第1講習、第2講習は同じ内容です。



経験豊富な講師によるレクチャー

CRESCENT
モーションキャプチャ
スペシャリスト養成講座

応募資格：18歳以上
 講習費用：20万円（税別）一括払い
 ※講習場所は決定次第お知らせいたします。

お問い合わせ先：
 ■ 協賛企業様
 株式会社クレセント
 東京都墨田区緑 3-2-12
 担当：小谷
 TEL：03-5638-1818
 E-mail：info@crescentinc.co.jp

■ 受講希望者様
 株式会社ボーナデジタル
 CGWORLD マーケティング部
 担当：阿部（勝）
 TEL：03-5215-8663
 E-mail：school@crescentinc.co.jp

「モーションキャプチャ・スペシャリスト養成講座」は、VICON社とクレセント社が提供するモーションキャプチャエンジニアを短期集中型で養成する講座です。

光学反射式モーションキャプチャシステムは、デジタルヒューマンを含む、フォトリアルなオンラインでのゲームや映画制作、バーチャルYouTuberのライブ配信、AR系コンサートでの高度なパフォーマンスキャプチャ、プレブズ・ポストビズ等のワークフローのキーコンポーネント等、大きく用途が広がりました。また、VR用の大規模トラッキング、産業用VRの人間工学シミュレーション、ドローン制御など非接触型姿勢制御などを加えると膨大な利用用途があり、さらなる成長が期待されています。

一方で、市場ニーズの急激な拡大に対して、モーションキャプチャシステムを正しく理解したうえで、撮影の現場で対応ができる人材は不足しており、人材育成の必要性が叫ばれています。

こういった背景のもとに、今回、エンターテインメント分野にフォーカスし、柔軟性の高い即戦力を育てる「モーションキャプチャ・スペシャリスト養成講座」の開催が決定しました。

最新のVICONのテクノロジーと、国内外で利用されている最新の運用用途をカバーし、基本をしっかりと押さえたプロフェッショナル人材になれる内容になっています。

あなたもモーションキャプチャのスペシャリストになって、最新のデジタルコンテンツが生み出される現場で活躍できる人材になりませんか？

詳細はこちら
<https://cgworld.jp/course/vicon-motioncapture>

QRコードからも確認いただけます。



ご協賛頂いた企業様からメッセージを頂きました！

（五十音順にて掲載）



株式会社セガゲームス
 研究開発ソリューション統括部
 モーションキャプチャーチーム
 チームマネージャー
 岩田 岳雄様



モーションキャプチャの実務に携わる中で、人材不足を感じています。専門学校などで関連した授業があっても初歩の部分を学ぶことが主で、かつ実際の機器に触れる機会は必ずしも多くないと聞いています。現場で一から人材を育成することもあります。業務と並行して行うため、難しい面があります。

このため、今回の講座のように機器のセットアップやソフトウェアの知識を習得でき、さらにオペレーションの概要まで学ぶ場はとても意義深いものと思います。同時に現場にいる者としてはたいへんありがたく、本講座には期待を寄せています。また、参加される皆さんが講座で多くを学び、モーションキャプチャエンジニアとして活躍していかれることを願っています。



Happy Elements Asia Pacific株式会社
 代表取締役 頼 嘉満様



元々、モーションキャプチャの人は少ないと思っておりました。弊社もスタジオを設立してから探し続けておりました。社内で人材を育てるにしても、まずは教える人が必要です。そのような現状ですので、VICONの最新ソフトウェアであるShogunの知識と実践が学べる講座というのは待望しておりました。（講座に期待することは）ソフトウェア

だけでなく、カメラの設置等も含めてクレセントさんが日々接している現場でのノウハウも織り交ぜて頂けるとより有意義になるのではないかと思います。（期待する人材は）コミュニケーションも重要ですが、気配りと細やかな仕事ができる人がモーションキャプチャの仕事には向いていると思います。スケジュールをきちんと頭に入れて、かつ演者さんの気持ちを汲んで先回りして、用意ができるような人、そういった心構えがある人が成長していくと思います。



ライゾマティクス
 真鍋大度様



モーションキャプチャは一般的にはVRや映画、ゲーム等で使用されることが多いと思うのですが、私共はライブの現場で使用することが多いです。リアルタイムで室内でとなると、やはりモーションキャプチャしかないですね。VICONはSDKも提供されていますので、独自で作成したアプリケーションに組み込んだりもできますし、Unreal Engineにも簡単に接続できますので、

そういったところが強みだと思います。ライブの現場だと毎回会場のサイズも条件も変わってきますので、ノウハウがないと安全に運用できません。モーションキャプチャのシステムをきちんとつかいこなせる人材は少なく、私共も人が足りなくて困っています。こういった講座で技術をマスターした人材はすぐに様々な現場で活躍できるのではないかなと思います。モーションキャプチャ自身はもう長年使われているシステムですが、これからも使われていく技術だと思っておりますので、身につけて意義のある技術だと思っております。



（写真右から）
 株式会社ダイナモビクチャーズ
 代表取締役 社長 広川 ひろし様



こういった講座を元にモーションキャプチャを理解して頂くことはいいことだと思います。現状では、ハードウェア、ソフトウェアともある程度は自動化されて使いやすくなってはきていますが、どうしても手作業を減らせないところも多々あります。案件が重なる、「人手が足りないね」というお話は業界内でもよく聞きます。そのような状況ですので、トレーニングの時間もなかなかとりにくく、そういった意味では（講座は）タイムリーだと思います。モーションキャプチャの業務はパソコンの前だけでなく、撮影がありますし、チームでいいものを作っていくという流れがあります。ちょっとしたことなのですが、緊張している役者さんを和らげることも大事だと思います。

企画制作部 マネージャー 横塚 成美様
 デザイン部 第2MC室
 室長 Mocopスーパーバイザー
 布川 茂明様



（写真左から）
 株式会社バンダイナムコスタジオ
 モーション課



BANDAI NAMCO Studios

チーフプロデューサー (Mocop,BanaCAST)
 大曾根 淳様
 金久保 哲也様

最近モーションキャプチャを撮りたいと思っている新しい制作会社さんは増えて来ていると思います。既存の機材を所有していても弊社に見学に来られる会社さん多いらしいです。その時にお話しているのが、機材もカメラの画素数も上がり、精度の高いデータも撮れるようになってきていますが、大事なのはそれをどう生かしていくかだとお伝えしています。ですので、今回の講座はとても意味があることだと思います。ソフトウェアの扱いに精通しているクレセントさんが開催されるというところは大きいですね。（期待する人材について）チームで制作していくので、チームワークが必要で、オペレーションに関しては、深い部分まで理解できる探求心のある方が良いかと思っています。



（写真左から）
 株式会社LATEGRA
 R&D部 AR/VR Div. 和田 重久様
 制作部 Technical Div. 渡辺 幸範様



LATEGRAはXRやCGを駆使したエンターテインメントライブをプロデュースしています。バーチャルキャラクターのライブにおいて、Viconはモーションキャプチャ収録は勿論の事、ライブ現場でリアルタイムにキャラクターを高精度にセンシングするために欠かせないツールとなっています。LATEGRAでは、ライブの企画から運営、CG制作、開発、など包括的にイベント業務をおこなっており、中でもエンジニアが本来の業務と

並行してモーションキャプチャ業務をこなし、積極的にスキルを広げることで、より質の高いライブコンテンツの制作を実現しています。

昨今、バーチャルキャラクターのライブへのニーズが高まるとともに、モーションキャプチャの機会も格段に増えているため、LATEGRAでも専門的な人材の確保・育成は急務です。今回の講座で、モーションキャプチャ技術を学んだ方がLATEGRAの現場で活躍してくれることを大いに期待しています。